

# 環境活動レポート

対象期間 2010年10月 1日 ~ 2011年 9月30日



限りある資源を 未来につなぐ  
有限会社 山陰クリエート

発行日 2012年7月16日

## 環境宣言

### 基本的な考え方

「豊かな自然を子供たちの世代にもつなげたい！」  
この大きな課題に対し、私達は循環型社会形成を目指しての法的要求事項の順守をこえて、その次のステップをリード出来る事業経営を立案・実践します。

その為に、私達は、以下のことに全力で挑戦します。

### 行動指針

1. 私達が行う、産業廃棄物事業の全分野で、3R構築を強く推進します。
2. 環境影響を常に認識し、汚染の予防と環境改善活動を継続的に進めます。
3. 事業活動においては、環境関連の法的及びその他の要求事項を順守します。
4. 環境改善の目標を以下の様に重点実施項目として定め、定期的に検討・見直しを行います。
  - (1) 循環型社会への貢献(リサイクル推進、分別方法の指導・提案)
  - (2) エネルギーの削減(電力、水、機械・設備・重機等の燃料、オイルの使用量)
  - (3) 原材料の購買活動の改善
  - (4) 従業員、利害関係者への啓発活動
5. 当社従業員、及び当社に常駐する協力会社等の従業員には、当社従業員に準じた、環境教育、周知活動を、実行・要請します。
6. この環境宣言及び、当社の環境活動の概要は、「環境レポート」として、印刷物、ホームページなどで、公開します。

制定日	2012. 1. 11
改定日	

有限会社 山陰クリエート  
代表取締役 門脇 季美枝

## 2. 会社概要

事業所名	： 有限会社 山陰クリエート	
代表者氏名	： 代表取締役 門脇 季美枝	
所在地	： 鳥取県米子市和田町2 1 6 2 番地 1 TEL (0859) 25-1121 FAX (0859) 25-1660 URL <a href="http://www.sanin-create.jp">http://www.sanin-create.jp</a>	
事業内容	： 1. プラスチック製品（商品名 エコマウッド）製造及び販売業 2. RPF(固形燃料)の製造及び販売業 3. 廃プラスチックの油化装置の製造販売 4. 産業廃棄物及び一般廃棄物の収集運搬業 5. 産業廃棄物の中間処理業（焼却・油化・破碎・加熱乾燥・破碎圧縮固化・選別） 6. 一般廃棄物の中間処理業（破碎圧縮固化） 7. 産業廃棄物の最終処分業 8. 廃棄物のリサイクル製品の製造及び販売 9. 土木・建築工事請負業 10. 古物の売買	
資本金	： 36,000千円	
売上高	： 829,130,368円	
従業員数	： 55名（内 パート5名、業務提携業者4社(23名)を含む）	
敷地面積	： 14,365.06 m <sup>2</sup>	
延床面積	： 4,466.01 m <sup>2</sup>	
沿革	： 昭和 58 年 7 月	(有)中国地下サービス 設立(資本金 20 万円)
	昭和 59 年 2 月	産業廃棄物収集運搬業(鳥取県) 許可取得 産業廃棄物処分業(鳥取県) 許可取得
	昭和 61 年 9 月	社名を(有)山陰クリエートに変更 資本金 300 万円に増資
	平成 2 年 9 月	発泡スチロール油化還元装置製造・販売開始 米子市夜見町に第1工場稼働((泡スチロール油化処理工場)
	平成 3 年 3 月	資本金 3,600 万円に増資
	平成 5 年 7 月	特別管理産業廃棄物収集運搬業(鳥取県) 許可取得
	平成 6 年 3 月	発泡スチロール油化還元装置、栃木県宇都宮市役所に納品 (中央卸売市場で稼働 100Kg/Hr、関東農政局推薦)
	平成 8 年 8 月	米子市和田町に発泡スチロール油化処理工場完成
	平成 8 年 10 月	米子市和田町に本社移転 発泡スチロール油化還元装置特許確定
	平成 10 年 3 月	廃プラスチック類のリサイクル製品「エコマウッド」の製造開始 (夜見第2工場)

平成 10 年 4 月	廃プラスチック類合成樹脂体製造特許確定(エコマウッド)
平成 14 年 10 月	焼却施設にダイオキシン類排出削減対策工事を行う
平成 16 年 10 月	夜見工場(化成品事業部)を和田工場に移転、工場を統合
平成 17 年 5 月	RPF製造工場完成、稼動開始 (社)全国産業廃棄物連合会より『地方優良事業所表彰』を受ける
平成 18 年 1 月	RPF製造工場、一般廃棄物処理施設の許可を得る 一般廃棄物処分業(米子市) 許可取得
平成 18 年 2 月	一般廃棄物収集運搬業(米子市) 許可取得
平成 19 年 6 月	名和自家処分場、最終処分(埋立)として業の許可施設となる
平成 20 年 10 月	『発泡スチロール油化』、『エコマウッド』、『RPF製造事業』が 3R推進事業として評価され、環境大臣表彰を受ける
平成 22 年 6 月	(社)全国産業廃棄物連合会より『優良事業所表彰』を受ける

### 3. 廃棄物処理施設概要

#### 1) 許可内容

管轄	許可番号	許可年月日及び期限	業の種類
岐阜県	02100004929	平成 21 年 2 月 27 日 ～平成 26 年 2 月 26 日	産業廃棄物収集運搬業
愛知県	02300004929	平成 21 年 3 月 23 日 ～平成 26 年 3 月 22 日	産業廃棄物収集運搬業
滋賀県	02501004929	平成 23 年 4 月 7 日 ～平成 28 年 4 月 6 日	産業廃棄物収集運搬業
京都府	02600004929	平成 21 年 2 月 24 日 ～平成 26 年 2 月 23 日	産業廃棄物収集運搬業
京都府	02650004929	平成 21 年 2 月 24 日 ～平成 26 年 2 月 23 日	特別管理産業廃棄物収集運搬業
兵庫県	02806004929	平成 19 年 7 月 10 日 ～平成 24 年 7 月 9 日	産業廃棄物収集運搬業
鳥取県	03114004929	平成 23 年 11 月 29 日 ～平成 28 年 11 月 28 日	産業廃棄物収集運搬業
	03144004929		産業廃棄物処分業
鳥取県	03154004929	平成 20 年 7 月 9 日 ～平成 25 年 7 月 8 日	特別管理産業廃棄物収集運搬業
島根県	3200004929	平成 20 年 10 月 22 日 ～平成 25 年 10 月 21 日	産業廃棄物収集運搬業
島根県	3250004929	平成 21 年 7 月 16 日 ～平成 26 年 7 月 15 日	特別管理産業廃棄物収集運搬業
岡山県	03309004929	平成 23 年 9 月 30 日 ～平成 28 年 9 月 27 日	産業廃棄物収集運搬業
岡山県	03350004929	平成 22 年 6 月 16 日 ～平成 27 年 6 月 15 日	特別管理産業廃棄物収集運搬業
米子市	第 85 号	平成 23 年 11 月 1 日 ～平成 25 年 10 月 31 日	一般廃棄物収集運搬業
米子市	第 3 号	平成 24 年 1 月 26 日 ～平成 26 年 1 月 25 日	一般廃棄物処分業
伯耆町	第 39 号	平成 23 年 4 月 1 日 ～平成 25 年 3 月 31 日	一般廃棄物収集運搬業
日吉津村	第 21 号	平成 23 年 6 月 1 日 ～平成 25 年 5 月 31 日	一般廃棄物収集運搬業
大山町	第 61 号	平成 23 年 9 月 12 日 ～平成 25 年 9 月 11 日	一般廃棄物収集運搬業
江府町	第 4 号	平成 23 年 10 月 1 日 ～平成 25 年 9 月 30 日	一般廃棄物収集運搬業

\*兵庫県は、更新許可申請中

2) 許可品目

業の種類		産業廃棄物													特管産廃			
		燃え殻	汚泥	廃油	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鉱さい	がれき類	ばいじん	廃油	感染性廃棄物	廃石綿等
収集運搬業	岐阜県				●	●	●	●										
	愛知県				●	●	●	●										
	滋賀県				●	●	●	●										
	京都府	●			●	●	●	●	●	●	●	●		●	●			●
	兵庫県			●	●	●	●	●		●	●	●		●				
	鳥取県	●	●	●	◎	◎	◎	◎	●	●	●	◎		◎	●	●	●	●
	島根県	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●
	岡山県	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●		●				●
処分業	中間処理	焼却				●	●	●	●									
		油化				●												
		破碎				●	●	●	●		●	●	●		●			
		加熱乾燥										●						
		破碎圧縮固化				●	●	●	●									
		選別				●	●	●	●			●	●		●			
	最終処分	埋立				●					●	●	●		●			

◎ … 積替え保管あり

業の種類		一般廃棄物						
		廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	可燃ごみ	不燃ごみ	
一般廃棄物	収集運搬業	米子市	●	●	●	●	●	●
		伯耆町					●	●
		日吉津村					●	●
		大山町					●	●
		江府町					●	●
	処分業	破碎圧縮固化	●	●	●	●		

### 3) 収集運搬業

#### (1) 収集運搬車両

車両形式	台数	最大積載量(kg)	環境保全対策
2 t コンテナ車	2	2,000	シート掛け
4 t コンテナ車	1	3,900	シート掛け
4 t コンテナ車	1	3,950	シート掛け
4 t コンテナ車	1	4,000	シート掛け
2 t ユニック車	1	2,000	シート掛け
4 t ユニック車	1	2,850	シート掛け
4 t ユニック車	1	2,400	シート掛け
10 t コンテナ車	1	11,200	シート掛け
10 t コンテナ車	1	12,100	シート掛け
2 t パッカー車	1	2,000	後部ハッチを閉める
4 t パッカー車	1	2,000	後部ハッチを閉める
2 t ダンプ車	1	2,000	シート掛け
3 t ダンプ車	1	2,000	シート掛け

#### (2) 積替え保管施設

設置場所	鳥取県米子市大篠津町 3303 番地 2
取扱う産業廃棄物の種類	廃プラスチック類、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、紙くず、木くず、繊維くず、がれき類（廃プラスチック類、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類にあつては、石綿含有産業廃棄物であるものを含む。）
保管面積	197.58 m <sup>2</sup>
保管上限	298.0 m <sup>3</sup>
最大積上げ高さ	3.0 m

4) 中間処理業

(1) 焼却処理施設

施設の種類	その他の産業廃棄物焼却施設
設置場所	鳥取県米子市和田町字荒山 2162 番地 2
処理方法	焼却
処理品目	紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ
処理能力	2.9 トン/日 (358 kg/時間×8 時間/日)
保管施設	64 m <sup>3</sup> (保管面積 : 32 m <sup>2</sup> )

(2) 発泡スチロールの油化処理施設

施設の種類	廃プラスチック類の油化施設
設置場所	鳥取県米子市和田町字荒山 2162 番地 2
処理方法	油化
処理品目	廃プラスチック類
処理能力	0.96 トン/日
保管施設	90 m <sup>3</sup> (保管面積 : 45 m <sup>2</sup> )

(3) 破砕処理施設

施設の種類	廃プラスチック類の破砕施設、木くず又はがれき類の破砕施設
設置場所	鳥取県米子市和田町字荒山 2162 番地 2
処理方法	破砕
処理能力	廃プラスチック類 4.4 トン/日 がれき類 23.1 トン/日 木くず 20.2 トン/日
処理品目	廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、紙くず、木くず、ゴムくず、繊維くず、がれき類
保管施設	74 m <sup>3</sup>

(4) 廃石膏粉末のリサイクル処理施設

施設の種類	廃石膏粉砕物の加熱乾燥施設
設置場所	鳥取県米子市和田町字西美保 2080 番 6
処理方法	加熱乾燥
処理能力	21.6 トン/日 (2.7 トン/時間×8 時間/日)
処理品目	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず (廃石膏の粉砕物に限る。)
保管施設	72 m <sup>3</sup> (保管面積 : 61.5 m <sup>2</sup> )

(5) R P F (固形燃料)化処理施設

施設の種類	廃プラスチック類等の破砕圧縮固化施設
設置場所	鳥取県米子市大篠津町字四反場 3013 番 1
処理方法	破砕圧縮固化
処理能力	86.4 トン/日 (3.6 トン/時間×24 時間/日)
処理品目	廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず
保管施設	産業廃棄物 1,750 m <sup>3</sup> (保管面積 : 438 m <sup>2</sup> ) 一般廃棄物



(6) 選別処理施設

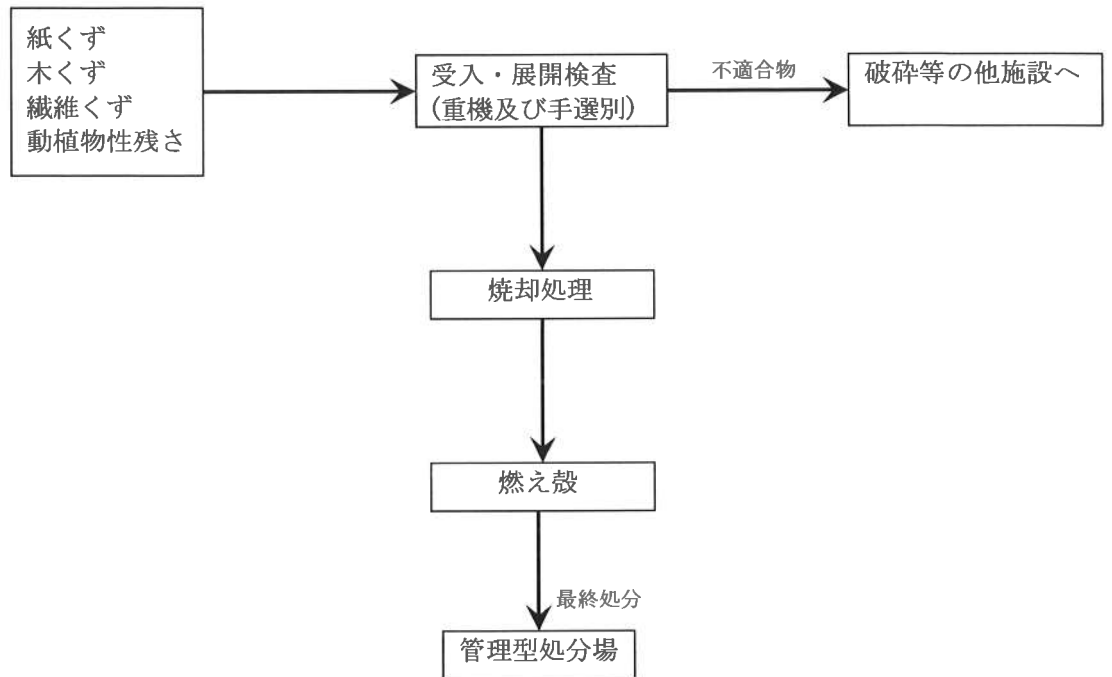
施設の種類	選別施設
設置場所	鳥取県米子市和田町字西美保 2080 番 3
処理方法	選別
処理能力	420 トン/日 (42 トン/時間×10 時間/日)
処理品目	廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、紙くず、木くず、繊維くず、がれき類
保管施設	492 m <sup>3</sup> (保管面積 : 268 m <sup>2</sup> )

5) 最終処分業

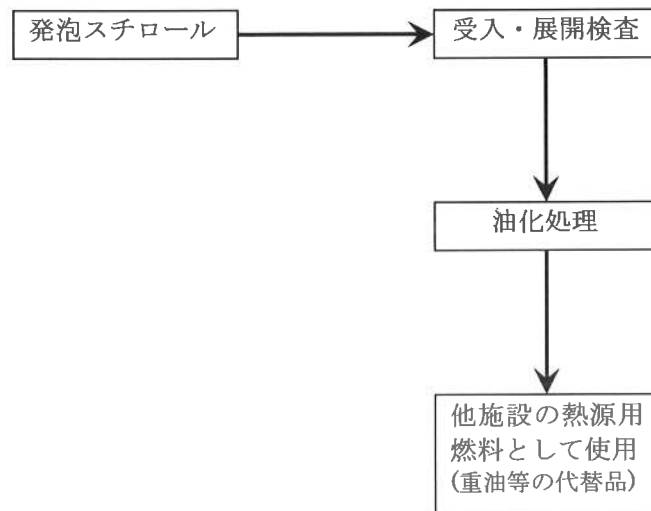
施設の種類	最終処分場 (安定型)
設置場所	鳥取県西伯郡大山町倉谷字猿喰峰 1132 番地 19
処理方法	埋立
処理能力	埋立面積 2,938 m <sup>2</sup> 、埋立容量 16,136 m <sup>3</sup>
処理品目	廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類、ゴムくず * 廃プラスチック類の破碎施設、木くず又はがれき類の破碎施設で破碎処分した中間処理産業廃棄物に限る。

6) 処理フロー

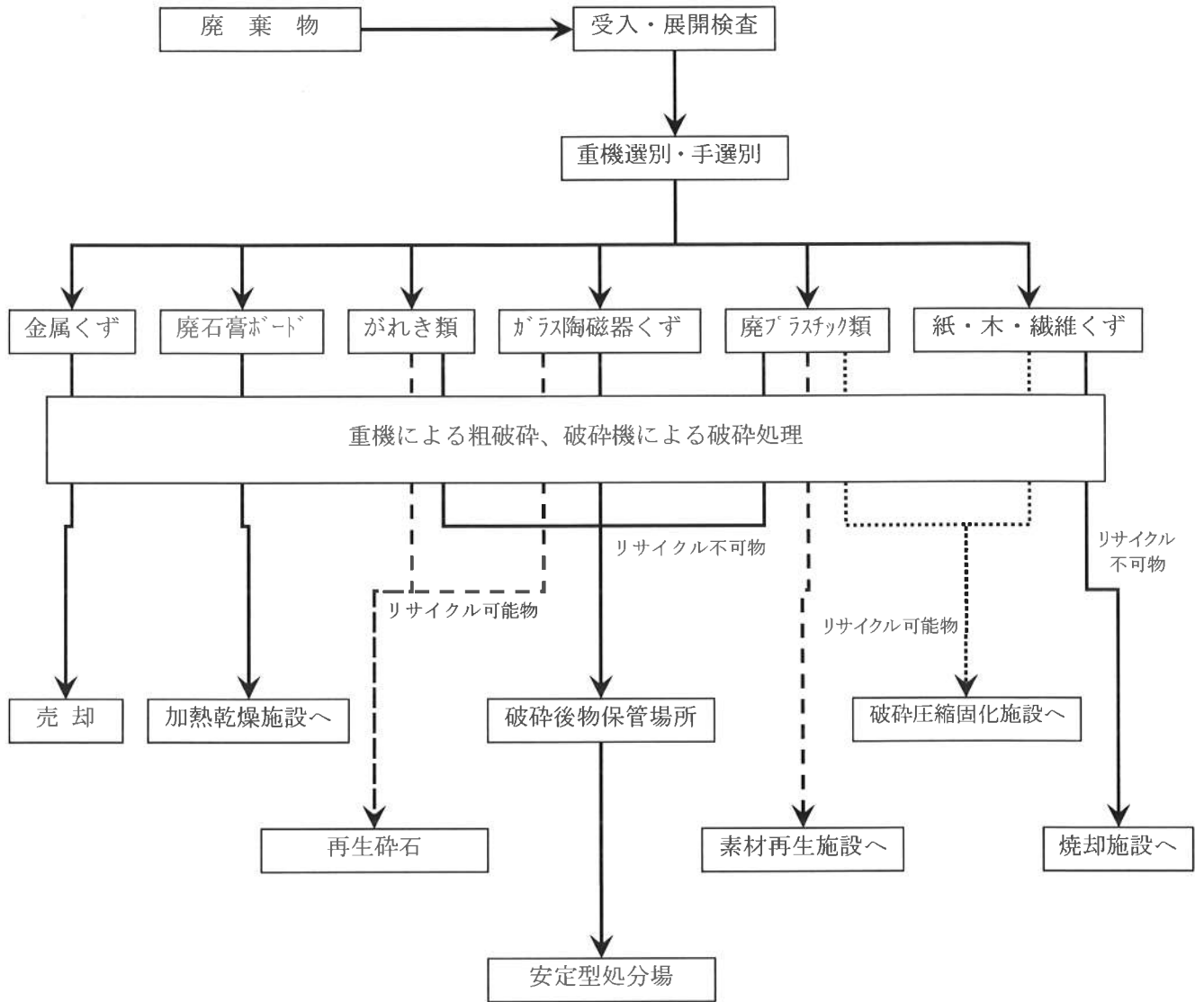
(1) 焼却処理施設



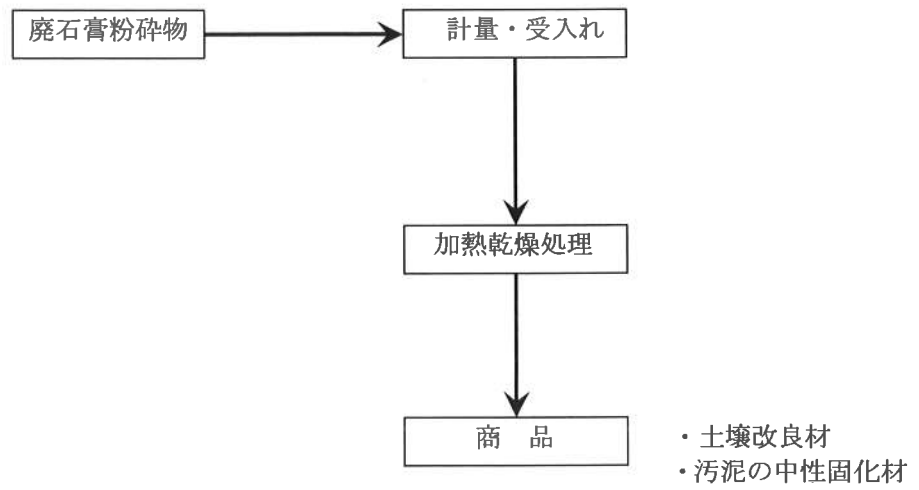
(2) 発泡スチロールの油化処理施設



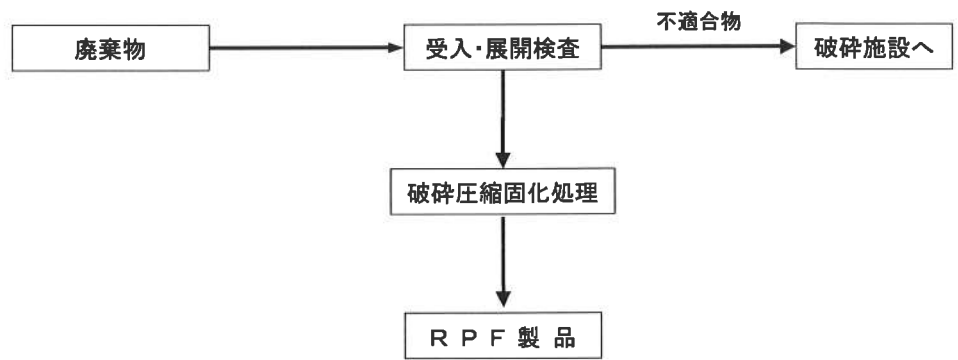
(3) 破碎処理施設



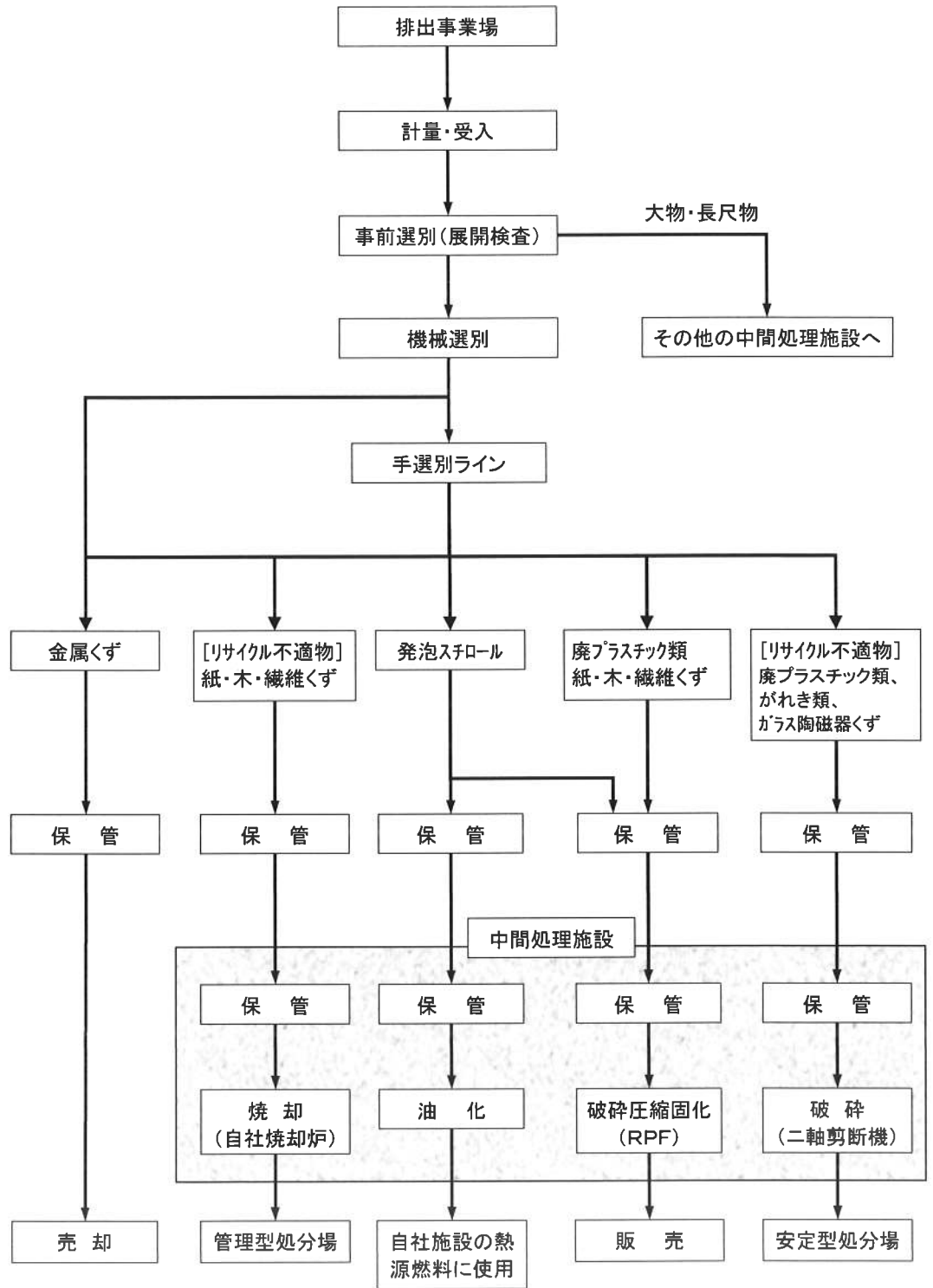
(4) 廃石膏粉末のリサイクル処理施設



(5) R P F (固形燃料)化処理施設



(6) 選別処理施設



7) 処理実績

(1) 収集運搬業

廃棄物の種類		H22. 10～H23. 09
産業廃棄物	がれき類	2,829.2 トン
	ガラス陶磁器くず	724.8 トン
	廃プラスチック類	5,094.2 トン
	ゴムくず	5.6 トン
	金属くず	870.6 トン
	混合（安定型のみ）	400.5 トン
	紙くず	370.8 トン
	木くず	7,003.8 トン
	繊維くず	32.8 トン
	動植物性残さ	100.6 トン
	混合（管理型含む）	393.6 トン
	汚泥	1,062.7 トン
	廃油	0.2 トン
	燃え殻	0.0 トン
	石綿含有産業廃棄物	260.5 トン
特別管理産業廃棄物	廃石綿等	6.0 トン
収集運搬受託量 合計		19,155.9 トン

廃棄物の種類		H22. 10～H23. 09
一般廃棄物	廃プラスチック類	0.0 トン
	紙くず	26.0 トン
	木くず	23.2 トン
	繊維くず	0.0 トン
	可燃ごみ	0.0 トン
	不燃ごみ	0.0 トン
収集運搬受託量 合計		49.2 トン

(2) 処分業

施設名		廃棄物種類	H22. 10～H23. 09
産業廃棄物	焼却施設	紙くず	休止中の為、 実績無し
		木くず	
		繊維くず	
		動植物性残さ	
	油化施設	廃プラスチック類	0.0 トン
	破碎施設	がれき類	4,132.8 トン
		ガラス陶磁器くず	1,066.1 トン
		廃プラスチック類	2,869.5 トン
		ゴムくず	5.6 トン
		金属くず	935.3 トン
		混合（安定型のみ）	1,015.7 トン
		紙くず	272.2 トン
		木くず	6,773.2 トン
		繊維くず	35.8 トン
		混合（管理型含む）	493.5 トン
	加熱乾燥施設	ガラス陶磁器くず	733.6 トン
	破碎圧縮固化施設	廃プラスチック類	12,126.9 トン
		紙くず	120.3 トン
		木くず	519.0 トン
		繊維くず	284.5 トン
混合（管理型含む）		1,385.5 トン	
選別施設	がれき類	207.9 トン	
	ガラス陶磁器くず	0.1 トン	
	廃プラスチック類	789.4 トン	
	金属くず	0.0 トン	
	混合（安定型のみ）	6.2 トン	
	紙くず	3.1 トン	
	木くず	0.0 トン	
	繊維くず	0.0 トン	
混合（管理型含む）	0.0 トン		
		処分受託量 合計	33,776.2 トン

施設名		廃棄物種類	H22. 10～H23. 09
一般廃棄物	破碎圧縮固化施設	廃プラスチック類	513.95 トン
		紙くず	23.16 トン
		木くず	0.00 トン
		繊維くず	283.86 トン
		処分受託量 合計	820.97 トン

8) 処理料金

運搬距離、廃棄物の内容、回収形態等により、都度見積を行う。

#### 4. 事業活動に伴う環境負荷

##### 1) 電気使用量

① 和田工場	661,478 kwh
② 和田第2工場	18,421 kwh
③ R P F工場	2,905,992 kwh

##### 2) 燃料使用量

① 処理施設(軽油)	70,157.1 ㍓
② 運搬車両(軽油)	95,680.03 ㍓
③ 営業車(ｶﾞソﾘﾝ)	19,206.58 ㍓
④ 灯油	1,640 ㍓
⑤ 重油	15,022.2 ㍓

##### 3) 水道使用量

① 和田工場	75 m <sup>3</sup>
② 和田第2工場	62 m <sup>3</sup>
③ R P F工場	62 m <sup>3</sup>